

平成29年10月2日

健康福祉部健康推進課

課長 相川

TEL: 076-225-1435(内線4130)

県庁19階展望ロビーにおけるロコモ度テストの体験実施について

県では、健康寿命の延伸を目的として、ロコモティブシンドローム（通称：ロコモ）予防の普及に取り組んでいます。ロコモとは、骨や関節、筋肉等の運動器に障害が起こり、将来介護が必要となる危険性の高い状態をさします。

その取り組みの一環として、10月8日の「骨と関節の日」にあわせ、10月6日（金）に県庁19階展望ロビーにおいて、ロコモになる危険性を判定できる「ロコモ度テスト」の体験を実施します。

1 日時・会場

平成29年10月6日（金） 12:30～13:30

県庁19階展望ロビー

2 内容

○ロコモ度テストの実施

①立ち上がりテスト

片脚または両脚で、決まった高さのボックスから立ち上がれるかどうかで、下肢の筋力を測ります。

②2ステップテスト

大股2歩分の歩幅を測ることで、下肢の筋力・バランス能力・柔軟性を含めた歩行能力の評価を行います。

③ロコモ25

ここ1か月の間に、からだの痛みや日常生活で困難なことはなかったかなどについて、25個の質問に答えてチェックを行います。

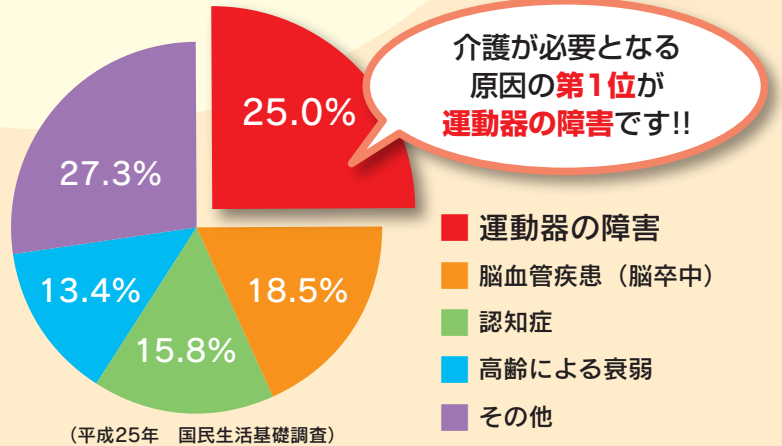
知っていますか？

ロコモティブ シンδροーム



ロコモティブシンδροーム (略してロコモ)とは？

運動器（骨・関節・筋肉等）の障害のために、立つ・歩くといった機能が低下しており、介護が必要になる危険性の高い状態です！



介護が必要となる原因の**第1位**が**運動器の障害**です!!

- 運動器の障害
- 脳血管疾患（脳卒中）
- 認知症
- 高齢による衰弱
- その他



若い人もロコモに注意が必要です!!

運動不足・運動習慣がない、肥満・やせ、スポーツによるケガ等により、移動するための機能が、少しずつ低下しているかもしれません…心当たりはありませんか？

適度に運動し、適切な栄養を摂ることで、骨や筋肉は強く丈夫に維持されます。

若い頃から、健康づくりに取り組みましょう♪

まずは、自分の体の状態をチェックしてみましょう！
下記の項目に、いくつ当てはまるでしょうか？



- 片脚立ちで靴下がはけない
- 家の中で、つまずいたりすべったりする
- 階段を上がるのに、手すりが必要である
- 家のやや重い仕事が困難である
- 2kg程度の買い物をして、持ち帰るのが困難
- 15分くらい続けて歩くことができない
- 横断歩道を青信号で渡りきれない

1つでも当てはまると
ロコモの心配が
あります!!



いつまでも自分の足で歩くために…
ロコモ予防に取り組みましょう!

みんなで
Let's ロコモ!

ロコモを防ぐには、簡単な運動(**ロコトシ**)を毎日続けましょう!
お休みする日があってもよいので、**続けることが肝心**です!

① 片脚立ち

床につかない程度に
片脚を上げます

- ※最初は自分が挑戦できる秒数キープでOK
- ※姿勢をまっすぐにして行うようにしましょう
- ※支えが必要な人は、両手や片手をつけて行いましょう

左右1分間ずつ
1日3回行う



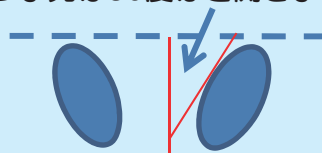
② スクワット

足は肩幅より広めに、ゆっくり
数えながら、お尻を後ろに
引くように身体をしずめます

ゆっくり5~6回
1日3回行う

ひざは
つま先より
前に出ない
ように!

つま先は30度ほど開きます



身体を動かしたら、栄養も摂りましょう! あなたの食生活は大丈夫?

**メタボ・やせすぎも
ロコモの原因になります!**

メタボになると、動脈硬化による心臓病・脳卒中になるリスクが高まるだけでなく、体重が増えることで、腰や膝に負担がかかります。逆にやせて栄養不足になると、筋肉の量が減り、骨も弱くなります。ロコモを防ぐには、運動のほかにも食生活も重要です!!

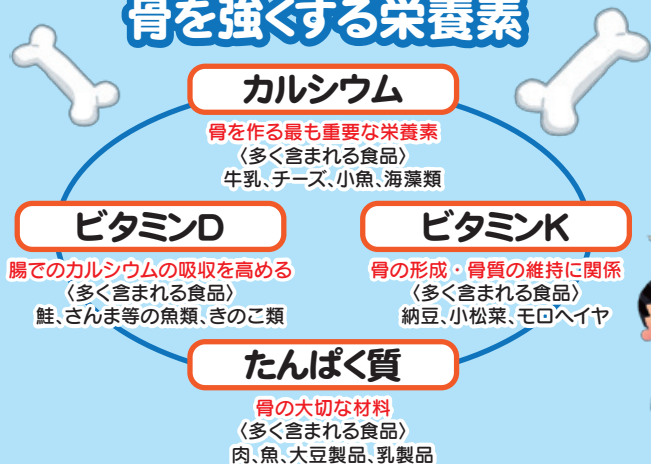


毎日の食事で大切なことは?

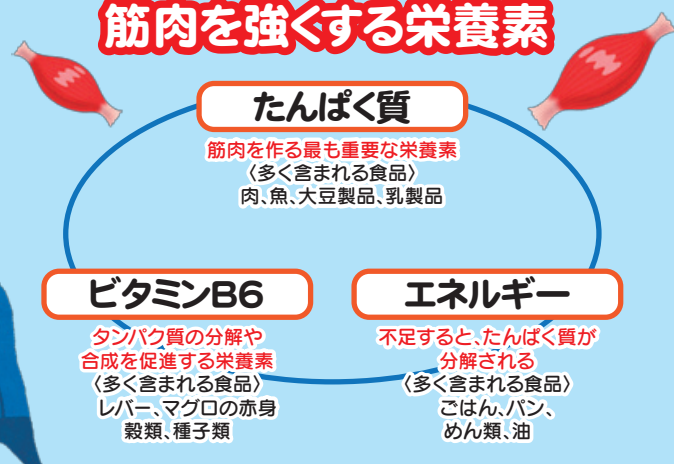
- ★1日3食食べましょう
朝ごはんも抜かずに...
- ★バランスよく食べましょう
主食・主菜・副菜をそろえて
- ★骨や筋肉を強くする
食品を摂りましょう



骨を強くする栄養素



筋肉を強くする栄養素



石川県では、ロコモ予防事業を実施しています。詳しくは、石川県健康推進課にお問い合わせください。
TEL : 076-225-1584 URL : <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenkou/rokomo.html>

